

新年あけましておめでとうございませす。

皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年を振り返りますと、新しい元号「令和」元年として、皇室行事等様々な催しが行われ、新しい時代の始まりを感じた1年でした。

10月には台風19号が日本列島に上陸し、全国各地で甚大な被害をもたらしました。町では自主避難所と避難所を6箇所開設して対応にあたり、多くの住民の方々が避難をされました。この台風は私たちに、自然災害の怖さを痛感させるものとなりました。今後も起こりえるであろう災害に備え、あらためて災害に強い町づくりを目指していきたくと考えております。

さて、町の事業としては平成29年7月から建設を進めて参りました役場新庁舎が無事完成し、昨年1月から業務を開始いたしました。今後もより利用しやすい役場を目指し、町民の皆様により添った住民サービスに努めてまいります。

また、4月からは町内の小中学校の給食費の無償化を行いました。こうした施策により、子育て世代の支援を充実し、定住促進につなげることができればと考えております。

今後も引き続き、「神川町第2次総合計画」に掲げた町の将来像、「人を育ててまちが育つ 未来につなぐ 住みよい神川」の実現を目指して、「町民のため」の町づくりに取り組んでまいります。

本年は「子年」です。ネズミはたくさんの子を産むことから「繁栄の象徴」とされています。本年が町民の皆様と町にとってさらなる繁栄と飛躍の年となりますことを心からご祈念申し上げます。そして、新年の挨拶とさせていただきます。

神川町長 山崎 正弘



【2019年の神川町】



①役場新庁舎完成

2017年より工事を行っていた役場新庁舎が完成し、2019年1月4日に開庁しました。11月24日には新庁舎完成記念式典も行いました。



②丹荘駅新駅舎完成

JR八高線丹荘駅(植竹)の新駅舎が完成し、9月16日に完成式典が行われました。新駅舎の壁面には、丹荘小学校の児童たちが制作した壁画が設置されました。



③100歳を迎えられた方々

2019年中に100歳を迎えられた方々です。高齢者の方も元気に暮らしていける神川をめざしていきます。

【2020年の神川町】

①「子ども食堂」の実施(2019年12月より)

毎月20日に、ふれあいセンターにて実施予定です。お気軽にお出かけください。詳細は神川町社会福祉協議会(☎0495-74-1188 FAX0495-74-1156)まで。

②東京2020パラリンピック採火式への参加(8月)

神川町を含む県内17市町村で採火された火がさいたま市で集火され、埼玉の聖火となります。幸手市から入間市を経て、射撃競技会場がある朝霞市で最終区間のリレーを実施した後、開催都市の東京都に向けて出立します。詳細は改めてお知らせします。

③みんなの手でつくる2020年の神川町

将来にわたり成長し安心して暮らせる「住みよいまち」を目指し、町と町民の皆さんが協働して取り組むまちづくりを進めていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

